

日文セミナー 中学校美術科 in 大阪

新しい教育課程の考え方に
基づく授業づくりのポイント

定員
60名
(先着順)

参加費
500円

日時 2019年
2月23日土
13:00~17:00

会場 アプローチタワー
13階貸会議室
大阪市北区茶屋町19-19



電車でお越しの場合

- 阪急「梅田駅」茶屋町出口から6分
- JR「大阪駅」御堂筋出口から10分
- 地下鉄御堂筋線「中津駅」4番出口から4分

お車でお越しの場合

- 施設内駐車場(有料)

なるべく公共交通機関をご利用ください

タイムスケジュール

12:30~13:00

受付

13:00~13:10

開会

挨拶

13:10~14:40

講演

「新学習指導要領を読む」

講師：村上 尚徳 先生

(IPU環太平洋大学副学長)

14:40~15:40

鼎談

村上 尚徳 先生

(IPU環太平洋大学副学長)

大橋 功 先生

(岡山大学大学院教授)

佐藤 賢司 先生

(大阪教育大学教授)

15:50~16:50

グループ討議

16:50~17:00

閉会

最後に

2021年度から全面実施となる学習指導要領では全教科において3つの学力の観点(知識・技能、思考・判断・表現、学び合う力・人間性)に整理されております。

造形的な見方・考え方、主体的・対話的で深い学びなどキーワードを理解した上で、美術の授業がどうあるべきか、美術科の学びとはどんなものか。年間計画や授業の内容をどうするかを話し合う時間を設けました。

今回も前文部科学省教科調査官の村上尚徳先生の講演と更には岡山大学教授の大橋功先生、大阪教育大学教授の佐藤賢司先生の鼎談や参加者のみなさまでのグループ討議で今後の美術教育の未来予想図を描いてみたいと思います。

ご多忙のこととは存じますが、是非ともご参加賜りますようよろしくお願いいたします。



むら かみ ひさ のり
村上 尚徳 先生

IPU環太平洋大学副学長

岡山市立中学校教諭、岡山県教育庁指導主事、文部科学省教科調査官及び国立教育研究所教育課程調査官を経て現職



おお はし い さお
大橋 功 先生

岡山大学大学院教授

大阪市立中学校教諭、佛教大学、東京未来大学を経て現職。実践美術教育学会会長、日本美術教育学会事務局長



さ と う けん じ
佐藤 賢司 先生

大阪教育大学教授、大阪教育大学附属平野中学校長

上越教育大学助手等を経て現職、大学美術教育学会副理事長、美術科教育学会理事、日本教育美術連盟理事、美育文化協会評議員

申し込み方法

参加をご希望されている方は、WEBサイトの申し込みフォームに必要事項をご入力の上、お申込みください。

<https://www.nichibun-g.co.jp/seminar/>

※ お申込みは先着順とし、定員になり次第、受付を終了させていただきます。



問い合わせ先

日本文教出版株式会社

〒558-0041 大阪市住吉区南住吉4-7-5

TEL 06-6692-1265 FAX 06-6606-5171

(担当)辻本 tsujimoto@nichibun-g.co.jp